



# せいせい通信



【内部資料】発行責任者  
佐藤せい子を育てる会  
会長 坪井英明

あなたの声を届けます！市議会議員は地域づくりのレポーター

2022年 春号 vol.77

皆様から熱いご支援をいただき、コロナ禍の中での選挙戦を戦って勝ち抜き、5期目の議員活動がスタートして、早1年。会派（志政会）の代表として様々なことを体験させていただいております。

まだ、ここまで来ても、終わりが見えないコロナとの戦いです。次々と生まれ変わる変異株に勝つ手はあるのでしょうか？3回目のワクチン接種を終えましたが、4回目の声も聞こえています。本当に、感染者数の上がり下がりや高止まりに一喜一憂する生活は、早く脱出したいものです。命を守り、経済を回す！この両輪がなかなか難しい。政府の思い付きのような対策（ばら撒きと言われるような事）ではなく、しっかりと効果的な対策をしてほしいものです。今年は、関係者の努力でリアルな卒業式が行われた様子ですし、入学式も工夫のもと開催されるようです。ここ2年、様々な行事が割愛され卒業された皆さんにとっては、残念なことが多かったことと思います。どうすることもできない現実でしたね…。

一方、今、ウクライナはロシアの侵略戦争に巻き込まれ、たくさんの人、特に子供たち等が犠牲になっています。あの美しい街並みが、破壊され廃墟になっています。なんて愚かなのでしょうか。権力争い。指示するリーダー。絶対君主に付いて行かざるを得ない人々。戦争は絶対してはいけません！させてはいけません！と思います。先の戦争で、兄を失った母から聞かされた話が、私の頭を駆け巡ります。平和であってこそ、すべての事が存在します。今私にできることは、ウクライナの一日でも早い平和を願うこと、ウクライナカラーでの小さな意思表示です。

議会最終日 ウクライナカラーで議場に



## 総務委員会（副委員長）

### Q 移住・定住推進事業について

A 2020年、市内に移住した人が103人。19年度の64人から6割増加した。これからも、移住定住希望の受け皿となる相談体制強化を図る。過去5年で、最多の1102件の相談があった。今後、都市間競争の激化が予想されるが、移住体験ツアー等を通じて移住促進を図っていく。

### Q アリーナ誘致推進事業について

A 来年度は、民間事業者のヒヤリングを行う。また市民の声を聴くべく、市民ワークショップや講演会を開催していく。施設の規模や催事内容によって、インシャルコスト、ランニングコストが違ってくる。現在のアート&スポーツ広場は暫定利用のため、アリーナ着工まではこのまま使えるようにする。今後、廃止ではなく、何らかの形で考えていきたい。

### Q 清水庁舎整備事業について

A 新清水庁舎建設基本構想と計画を見直す。また、（仮称）清水庁舎整備検討委員会の開催を予定している。R4年度末までに場所等を提示していく。

### Q サッカースタジアムによる街づくりについて

A 今後、候補地の検討、事業手法の調査検討を進めていく。



総務の関係所管は、市長公室・危機管理総室・総務局・企画局・財政局で、市政の根幹をなす部署が多い。財政や企画は市民生活の将来につながる。

行政は、ここに住んでいる人に夢を与えていかなければならない、と同時に安心感も必要だ。箱モノができればそうなるというものではない。確かな市民との情報共有が必要だ。静岡市はどこに着地しようとしているのか。厳しい状況にある市民に、還元していく政策も必要なのではないか。市民の福祉向上に資する税金の使い方も考えてほしい。



## R3年度は監査委員を務めました

監査委員は、予算執行に係る財務事務及び行政事務全般について、法令に沿って適切に執行されているかについて監査を行っています。R3年度、監査委員を務め、定期監査・行政監査（テーマ監査）・工事監査それぞれの報告書を提出しました。

また包括外部監査の報告書も、外部監査委員から提出されました。その他、現在住民監査請求が2件提出されており、審議中です。



## 様々な研修会に参加しています



日本学術会議公開シンポジウム  
「女性の政治参加をどう進めるか」



早稲田 NEO  
「財政の視点から読み解く地方自治体の展望」



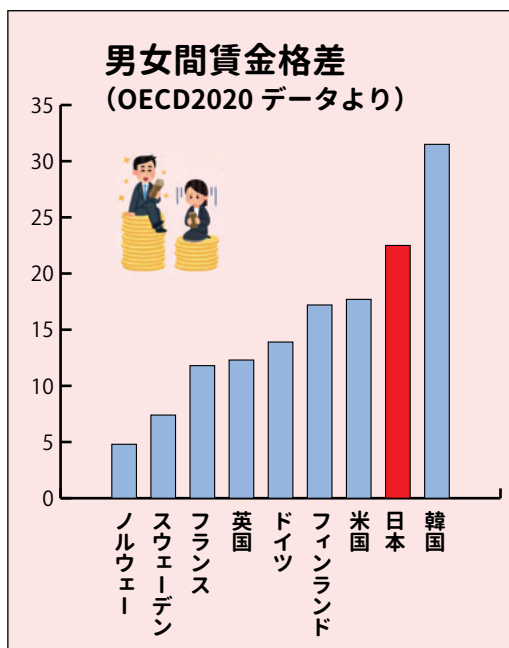
市民と議員の条例づくり交流会議主催  
「コロナ禍2年でわたしたち議会は何を獲得できたのか」

- ・ 県議会ふじのくに県民クラブ主催  
「リニア中央新幹線南アルプストンネルの水資源・自然環境への影響」
- ・ 静岡県男女共同参画会議産業部会  
「リプロタクティブ・ライツ（性と生殖に関する健康と権利）」
- ・ 中部未来懇話会「信用金庫の存在意義」
- ・ 第1回静岡大学将来構想推進会議 等へ参加しました。

## 男女の賃金格差について

日経新聞によると、日本の男女の賃金格差は欧米に比べ大きく、1年間で女性は男性の74%しか稼げていないとのこと。管理職や高収入の専門職に女性が少ないことが主因です。さらに、女性の就職率は7割に達したものの、不安定で低賃金になりがちな非正規の比率が54%と高く、格差を一段と広げる結果となっているようです。

また、賃金格差が大きい国ほど労働生産性も低いというデータもあります。



## 忙中閑あり



大旅籠柏屋 内野本陣史跡へ行きました



開館40周年 芹澤銈介美術館

# 佐藤せい子



〒422-8008 静岡市駿河区国吉田 4-25-19  
 TEL : 054-267-2000 FAX : 054-267-2001  
 ブログ <http://blogs.yahoo.co.jp/sseiko1022>  
 ホームページ [satoseiko.com](http://satoseiko.com)  
 メール [sseiko@nifty.com](mailto:sseiko@nifty.com)